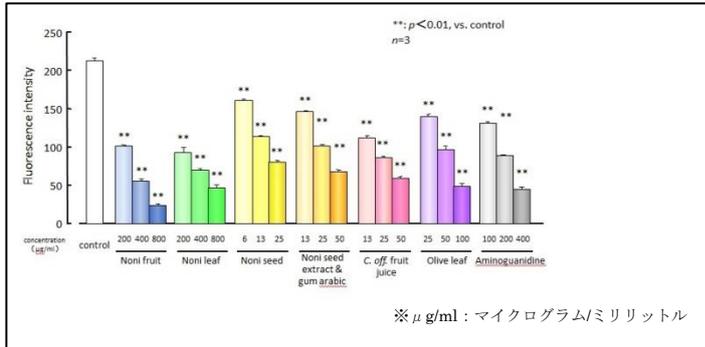
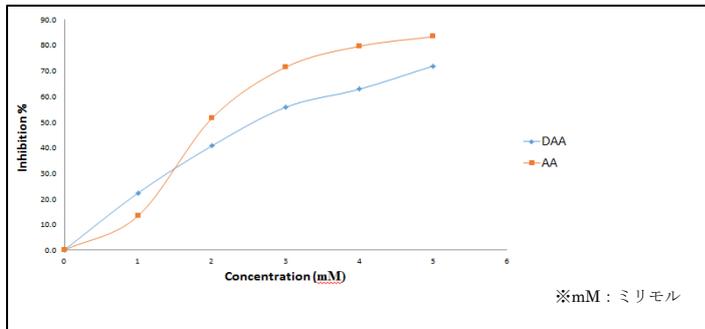


■研究結果のポイント

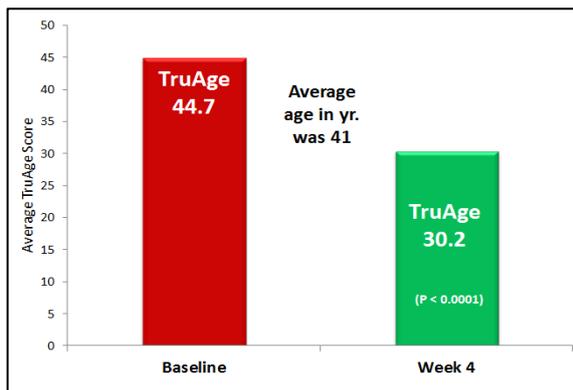
- ① 下図に示すようにコラーゲンを用いた実験でノニ果実、葉、サンシュユ果汁、オリーブ葉エキスの糖化抑制作用が確認され、ノニ種子エキスに強い活性がみられた。同様の結果が HAS およびケラチンを用いた実験でも得られた。



- ② 下図に示すように AGE の前駆体である MG の捕捉作用がノニに含まれるイリドイド、DAA や AA (アスペルロシド酸) には濃度依存的に捕捉作用があることが確認された。つまり、AGE 形成抑制が示唆された。また別の実験でノニに抗糖化作用があることも確認された。



- ③ 34 人の肥満成人男女被験者*4を対象に 4 週間のオープンラベル臨床試験を実施した結果、下図に示すようにイリドイド含有植物飲料の摂取で摂取前と比べ、AGE スコアが減少した。



※4-被験者の血糖値/血圧値-

- ・空腹時血糖値 100~125/dL
- ・収縮期血圧値 120~150mmHg
- ・拡張期血圧値 80~99mmHg

※mg/dl : ミリグラム/デシリットル

※mmHg : ミリメートル水銀

- ④ 日本人、4017 名の成人男女で調査をしたところ、イリドイド含有植物飲料を摂取している人の年齢差 (TrūAge - 実年齢) は小さくなった。

